

# ひまわり

既にホームページにも掲載されましたが、2月2日（金）に1年生対象の「心と体の健康講座」、2月5日（月）に2年生対象の「心と体の健康講座」がありました。講座の内容と皆さんの感想を一部紹介します。

## ◆心と体の健康講座 1年生 講師 かわしま まき 川島 真希さん（助産師）



助産師として、出産現場をサポートする経験を多く積んでこられた川島先生だからこそ話せる、貴重なお話がたくさんありました。

**SOGI（性的指向と性自認）**は、みんながそれぞれにもっていて、皆同じだとは限らない。「**自分自分**」であり、好きになる相手も、性別も自分で選んでいいんだよ…というお話や、**性暴力から身を守るための**お話、SNS で会うことの危うさや注意事項などがありました。また、**私たちはすごい確**

**率の中生まれてきた**ことや、自分で描いたライフデザインを叶えていくために必要な心構え…などなど多くのことを丁寧に教えていただきました。

### 受講者の感想

ヒトのカラダの仕組みについてよくわかりました。普段周りの人に相談しにくい内容も知ることが出来て良かったです。

女性だから男性を好きにならないといけないことはなくて、女性を好きになっても良いし、好きにならなくても良いことを知れました。私は女性として生まれ、女性として生き、男性を好きになる人だけれど、**いろんな人の「好きの形」を守ってあげたい**と思いました。一人ひとりに生きる理由があって、生まれてきたことも奇跡だと言うことが分かりました。

とても明るく、分かりやすく教えていただき、ありがとうございました。正しい知識を学ぶことが出来ました。川島先生の「**あなたの人生、他人に邪魔されんでいい！**」という言葉で力強く生きていこうと思いました。カラダのことで困ったら、先生に質問・相談したいです。

ハグをするときや、触れるときは、相手に許可を得ることが大切だと分かりました。SNS でつながるときは、自分がよく知る人、身近な人以外とは注意深くやりたいと思いました。

誰かと付き合ったり、結婚するときには「時々優しい人」ではなく「いつも優しい人」がいいなと思いました。

◆心と体の健康講座 2 年生 講師 <sup>いまい ゆみよ</sup> 今井 由三代さん (北陸 HIV 情報センター代表)



ご友人に HIV 患者であることを打ち明けられたことをきっかけに HIV の勉強をされ、さらに HIV 患者の方々の支援活動の道へと進まれた今井さん。国内外を問わず活動されてきた今井さんのお話は、ご友人へのあたたかな思いにあふれていました。お亡くなりになったご友人を想って仲間達で縫われた**メモリアルキルト**も実際に見せていただきました。

また、思春期に気をつけたいカラダの変化や心の変化について、性感染症のお話と病気をどう防ぐのか、薬の安全性をしっかりと確認することの大切さなども教えていただきました。最後に、**手作りのレッドリボンのフーイチ**も希望者にプレゼントして下さいました。



### 受講者の感想

私は HIV やエイズなどの感染症について全く知らなかったけれど、今日の今井さんのお話を聞いて、これらの感染症はとても怖いものだと分かりました。自分自身がかからないためにもしっかりと予防出来るようにしたいです。異性愛や同性愛など**いろんな愛の形があるから、その人達を差別するのではなく、受け入れていくことが出来ればいい**と思います。今後もこのお話を忘れずにたいです。

一人ひとりそれぞれが違うこと、またそれを**互いに尊重し合うことが大切**だと分かりました。偏見や勘違いによって苦しんでいる人達がいると知り、私はそんなことが無いようにしっかりと知識をつけて、人を傷つけないようにしたいと思いました。

この世の中にはいろいろな病気で困っている人や差別されている人が居るんだと思いました。今井先生のお友達のお話にすごく感動しました。自分も(ご友人を無くして)辛いはずなのに、他の人のところに支援に行ったりしているところがすごくかっこよかったです。**私も絶対に差別しません!**

性についての悩みは随時、保健室でも相談に乗ります。また自分で何か調べたいときは安全な情報サイトを利用するようにしましょう。情報サイトの紹介も行っていますよ。